

デスクトップセキュリティを強化し、IT ワークロードおよびコストを削減



課題

ユーザーがどこから、どのようにしてデスクトップにアクセスしているかは別として、ユーザーが生産性を上げるために必要なアプリケーションのみを与え、無許可のアプリケーションを利用または導入できないようにすることが極めて重要です。無許可の実行可能コードの導入は、デスクトップの安定性の低下、セキュリティへの影響、ライセンスコンプライアンス違反、ユーザーのダウンタイム発生、デスクトップ管理コストの増加につながります。

原因

アプリケーションへのアクセス制御は、デスクトップ管理の最も重要な側面の 1 つです。しかし、多くの企業にとってはデスクトップ管理戦略の中で最も難しく、コストのかかる部分の 1 つでもあります。

アプリケーションアクセスの制御は通常、複雑なスクリプトと手間のかかるリストによって行う場合が多く、柔軟性に欠けると同時に実装や保守に時間とコストがかかることがあります。また、アプリケーションアクセスにはマルウェアからの保護も含める必要があります。しかし、ほとんどの(新しい)マルウェアが未知のコードであることを考えると、どのようにして未知のものを阻止し、保護したらよいのでしょうか。マルウェアからの保護を目的とする多くのソリューションは、一連の定義に一致するコードを探しますが、定義ライブラリに含まれていない新しいコード片を使用すれば簡単に迂回できてしまいます。

AppSense について

AppSense は、企業の IT チームがセキュリティを最適化し、運用コストとインフラストラクチャコストを削減しながら、物理 PC と仮想ワークスペースの両方で最高のユーザーエクスペリエンスと生産性を実現できるよう支援します。そのために、ポリシー、パフォーマンス、プロファイル、特権、データを基礎となるオペレーティングシステム、アプリケーション、デバイスから分離し、AppSense DesktopNow および DataNow により、物理、仮想、またはクラウドデリバリーテクノロジーを通じて、リアルタイムでワークスペースに提供します。AppSense のソリューションは、世界 3,200 社の 700 万台を超えるデスクトップに導入されています。同社は、米国カリフォルニア州サンノゼに本社を構え、世界各国に営業拠点を置いています。

ソリューション

AppSense は、IT チームによる完全な制御を可能にします。ユーザー、ロケーション、デバイス名、IP アドレス、ファイアウォール設定、さらには時刻などの要素に基づいて、ユーザー単位でアプリケーションアクセス権限を定義できるため、何をいつ、どこから実行できるかを完全に制御することが可能です。

デフォルトでは、管理者によってインストールされた信頼できるアプリケーションのみが実行を許可され、ユーザーが導入したアプリケーションや未知のコードは自動的に起動が阻止されます。

また、ユーザーの権限も非常にきめ細かく制御できるため、面倒なローカル管理者アカウントをなくし、すべてのユーザーに標準ユーザーアカウントを提供できます。さらに、ユーザーを自動的に管理者に昇格させるアプリケーションまたはタスクを指定することもできます。ユーザー権限を制御するには、セキュリティトークンによって実行要求が行われると、要求されたセキュリティチケットを動的に変更して許可を昇格または降格させます。その結果、昇格または降格された特権によりアプリケーションを実行(またはブロック)できるようになります。

効果

幅広いお客様からのフィードバックによると、すべての関連コードの発見、アプリケーションのロックダウン、ロックダウン構成の徹底的な検証、最終的な構成の展開を含め、企業アプリケーションを完全にロックダウンするには平均で 2 日かかります。これには通常、Microsoft の「ソフトウェア制限ポリシー」や「グループポリシーの基本設定」による環境のセキュリティ保護も含まれます。

Gartner 社によると、平均的な企業のアプリケーション数はその企業の従業員数の 10%程度です。したがって、ユーザーが 2,000 人の企業の場合、最大 200 種類のアプリケーションを管理する必要がある可能性があります。

AppSense は、アプリケーションアクセスをわずかなコストで、しかも手間のかかるリストや複雑なスクリプト不要で自動制御する革新的なテクノロジーにより、この時間とコストのかかる作業をなくします。

メリット

- デスクトップを元のゴールドビルド状態に維持
- 未知のアプリケーションや悪質なコードの実行を防止
- システムアップタイムの増加、セキュリティの強化、ユーザーの生産性向上を実現
- 未知のマルウェアの脅威を軽減
- 厄介なローカル管理者ユーザーアカウントを排除
- アプリケーションのライセンス制限を強化

お客様成功事例

Conexus Credit Union: AppSense によってアプリケーション管理を簡素化し、時間とコストを削減

「AppSense Application Manager を使用してアプリケーションアクセスを管理していますが、このプロセスが大幅に簡素化され、所要時間が短縮されたことが分かりました。グラフィカルユーザーインターフェイスは非常に使いやすく、アクセス権限をすべての部門、子会社、さらには個々の役割レベルまで割り当てるのに必要な時間ははるかに短縮されました。」

Trevor Allen 氏、Conexus Credit Union インフラストラクチャサービス責任者

Everton Football Club: 効率化によってコスト削減を実現

「AppSense は柔軟性をもち、セキュアなシステムの維持に役立っています。今では環境内のセキュリティ問題がすべて解消されたという確信を持っています。AppSense の長所はトータルソリューションであることです。動作内容が分かっており、やるべきことを肅々とこなしてくれるので、何も考えずに済みます。」

また、明らかなコスト削減効果が出ているほか、効率もはるかに向上しています。」

Steve Etheridge 氏、Everton Football Club IT マネージャ

Motorola 社: 革新的なテクノロジーによって時間とコストのかかる作業を削減

「従来、無許可のアプリケーションの除去は時間とコストのかかる作業で、そうしたアプリケーションがインストールされているかどうかをサーバーごとに手作業で確認する必要があります。AppSense は管理者を陰で支えながら、必要な管理作業を大幅に減らします。ユーザーが何をインストールしているか、システムがセットアップ時の状態を保っているかを心配する必要がなくなったほか、不適切な使用の監視、ブロック、記録を簡単に行えるようになりました。」

Chris Ransdell 氏、
Motorola 社プロジェクトマネージャ